
μ KP-XXSH シリーズ プリンタドライバ説明書

Version No. : Ver 1.2

DATE : 2005/11/30



三栄電機株式会社

【改版履歷】

[illegible]

- 目次 -

1 . はじめに	1
2 . ソフトウェア使用条件	1
3 . 動作環境	2
4 . インストール	3
4-1.USB 接続時のインストール	3
4-2. シリアル接続時 又はフルカットタイプ [°] 、ハ [°] ーシャルカットタイプ [°] のインストール	6
5 . プリンタプロパティ	1 2
5-1. ドライバの種類	1 2
5-2. 用紙サイズを選択	1 2
5-3. 印刷の向き	1 3
5-4. 給紙方法	1 4
5-5. 詳細設定	1 6
6 . D L L について	1 8
6-1. 使用方法	1 8
6-2. 関数詳細	1 9

1．はじめに

本ソフトウェアをインストールする前に、下記の使用条件をよくお読みください。
インストールした時点で、下記の使用条件に同意したものとさせていただきます。
ご同意いただけない場合は使用を中止して、提供されたすべてのファイルを削除してください。

2．ソフトウェア使用条件

- ・本ソフトウェアは、三栄電機株式会社（以下三栄電機といいます。）の著作物であり、本製品にかかる著作権その他の権利は三栄電機に帰属します。
- ・三栄電機は、本ソフトウェアに対応する三栄電機製品を利用する目的で使用者に本ソフトウェアを使用する権利を許諾します。
- ・本ソフトウェアの一部または、全部を改変することは、その形を問わず禁じます。
ただし、コピー及び配布は自由です。
- ・三栄電機は、本ソフトウェアに関して欠陥がないこと、その他本ソフトウェアに関して、いかなる保証も致しません。
- ・三栄電機は、本ソフトウェアの使用に関連して生じる直接的または、間接的な損失、損害などについて、いかなる場合も一切責任を負わないものとします。
- ・使用者は、日本国政府、または該当国の政府より必要な許可等を得ることなしに、本ソフトウェアの全部または一部を直接または間接的に輸出することはできません。
- ・三栄電機は、使用者への事前の許可及び通知なしに、本ソフトウェアの仕様を変更する場合があります。
- ・双方向サポートはスタンドアロンで使用されることを前提とします。よって、共有プリンタとしては、双方向をサポートいたしません。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及び他の国における登録商標です。

3 . 動作環境

3-1. ホストコンピュータ

PC - AT 互換機 (DOS - V)

3-2. オペレーティングシステム

WindowsXP / Windows2000

確認しているOSとしては以下のとおりです。

Windows2000 Professional (ServicePack4)

WindowsXP Professional (ServicePack2)

3-3. 対応 I F

シリアル通信 (RS232C)

ユニバーサルシリアルバス通信 (USB)

3-4. ファイル構成

	ファイル名	備考
プリンタドライバモジュール	KP-58SH.DLL	
ドライバ定義ファイル (KP58SH)	KP-58SH.GPD	カットなし
ドライバ定義ファイル (KP58SHP)	KP-58SHP.GPD	パーシャルカット
ドライバ定義ファイル (KP58SHF)	KP-58SHF.GPD	フルカット
プリンタドライバ INF ファイル	KP-58SH.INF	
ランゲージモニタ	SANEILM.DLL	
ステータス取得用 DLL	SANEIST.DLL	
ステータス取得用ライブラリファイル	SANEIST.LIB	

4．インストール

下記に uKP-58SH シリーズのプリンタドライバインストール手順を示します。

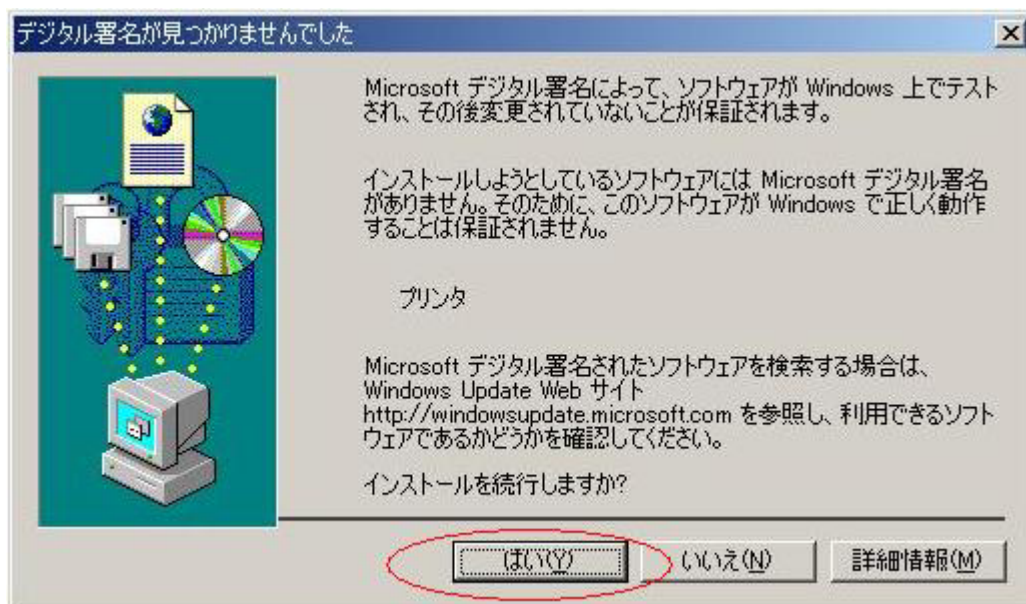
注2：インストール方法は接続方法によって異なります。

4-1. USB 接続時のインストール

4-1-1. USB ケーブルが接続してください。

始めに USB 接続を行うと、以下のインストール画面が表示されます。

「はい(Y)」をクリックしてください。



4-1-2. 「OK」をクリックしてください。



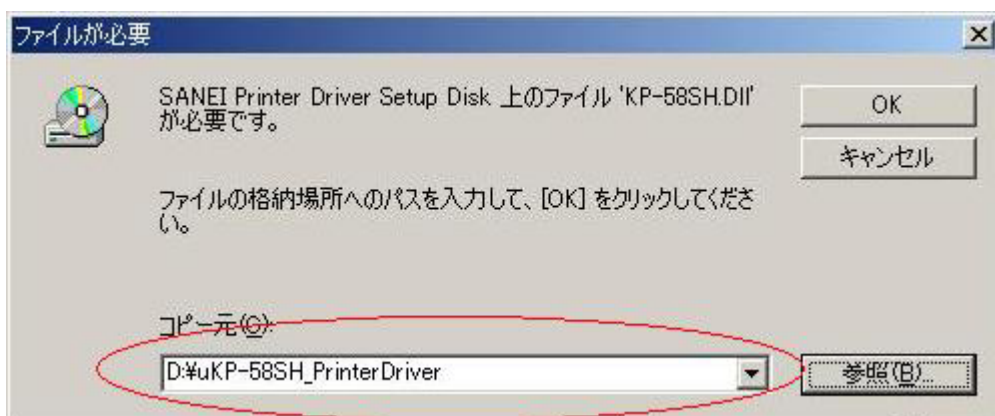
4-1-3. 「参照 (B)」をクリックしてください。



4-1-4. HP 等でダウンロードされた “uKP-58SH_PrinterDriver.lzh” を解凍したフォルダを指定し、そのフォルダ内の KP-58SH.DLL を指定して「開く (O)」をクリックしてください。

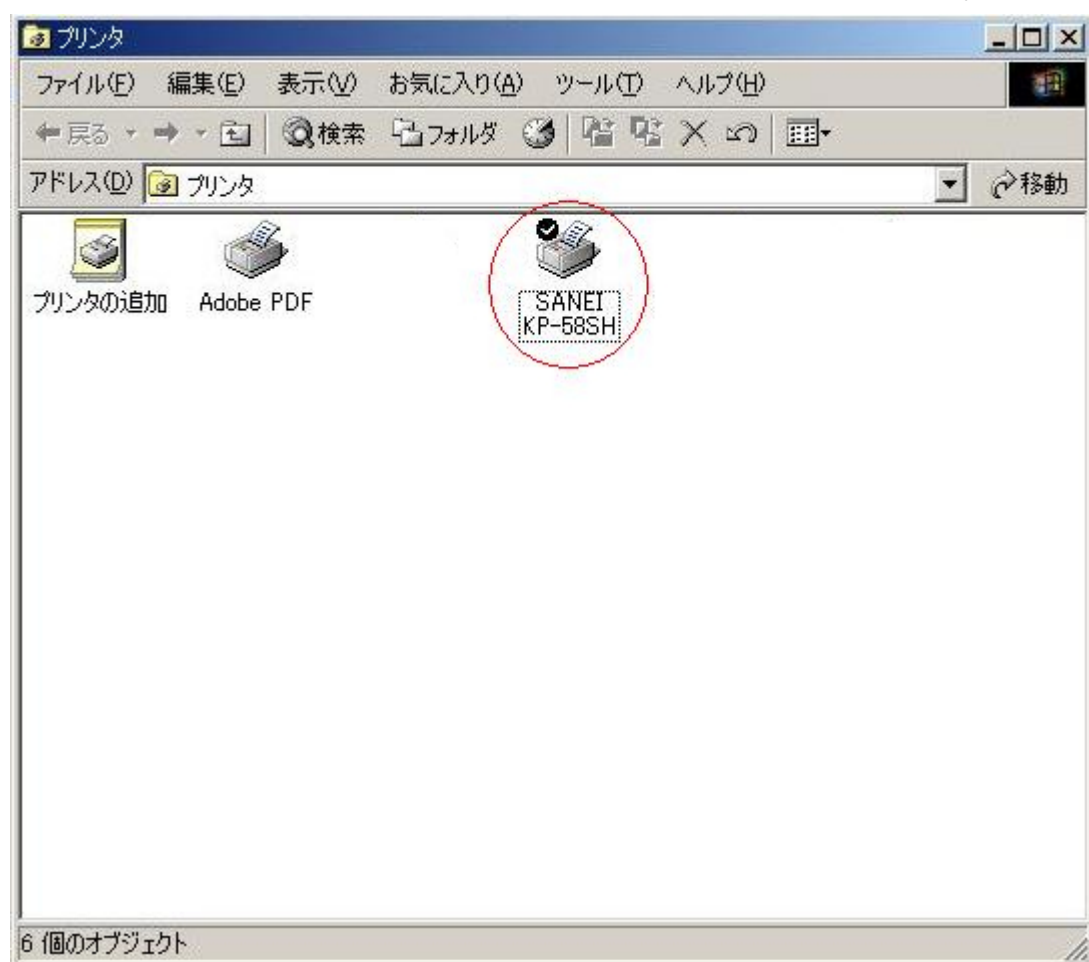


4-1-5. 「OK」をクリックしてください。



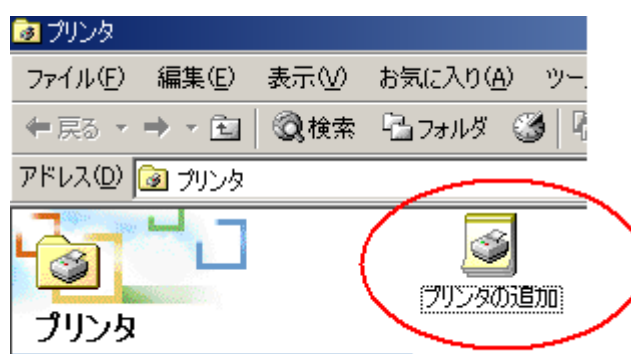
4-1-6. プリンタドライバがインストールされます。

『コントロールパネル』 『プリンタ』を選択して、SANEI KP-58SHを確認し下図の様に SANEI KP-58SH が登録されていればインストールは正常に行われています。

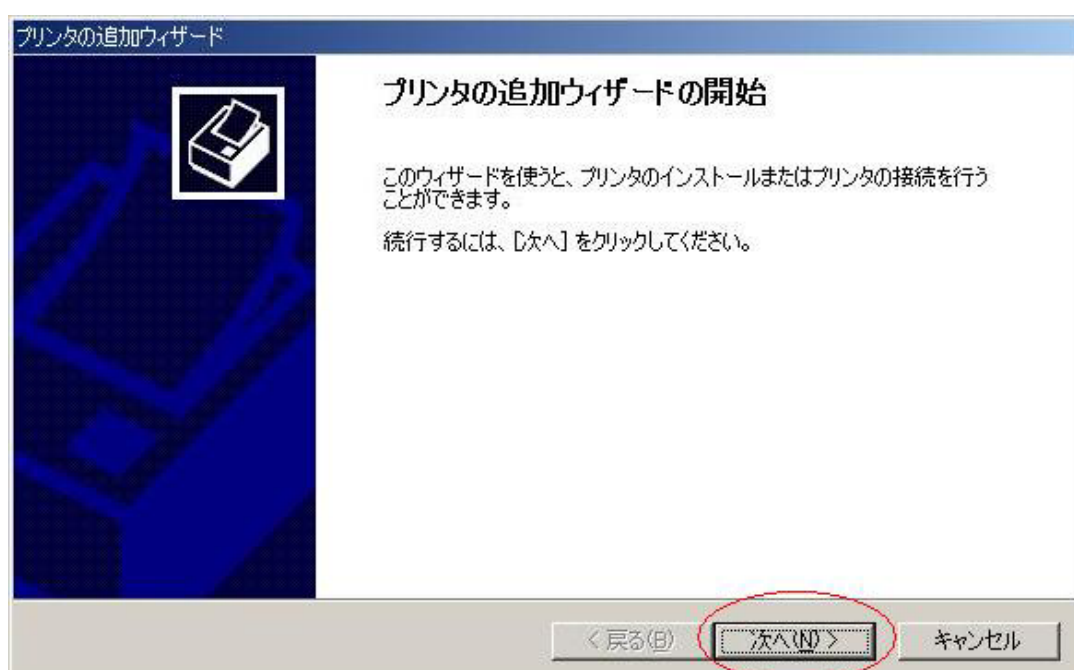


4-2. シリアル接続時 又はフルカットタイプ、パーシャルカットタイプのインストール

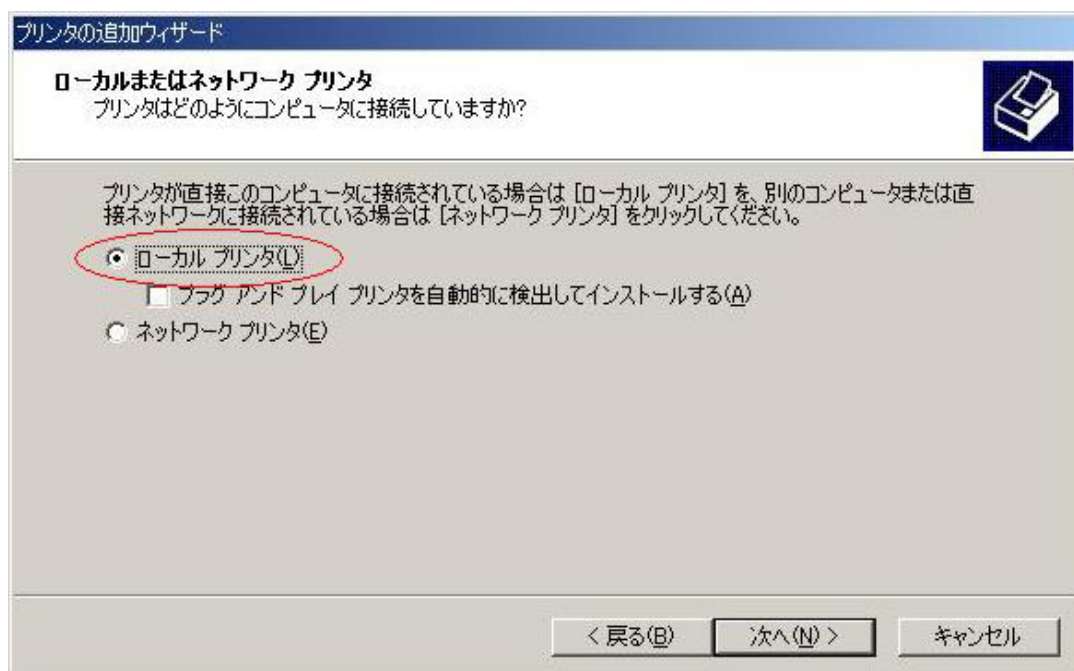
4-2-1. 『プリンタメニュー』から『プリンタの追加』を実行してください。



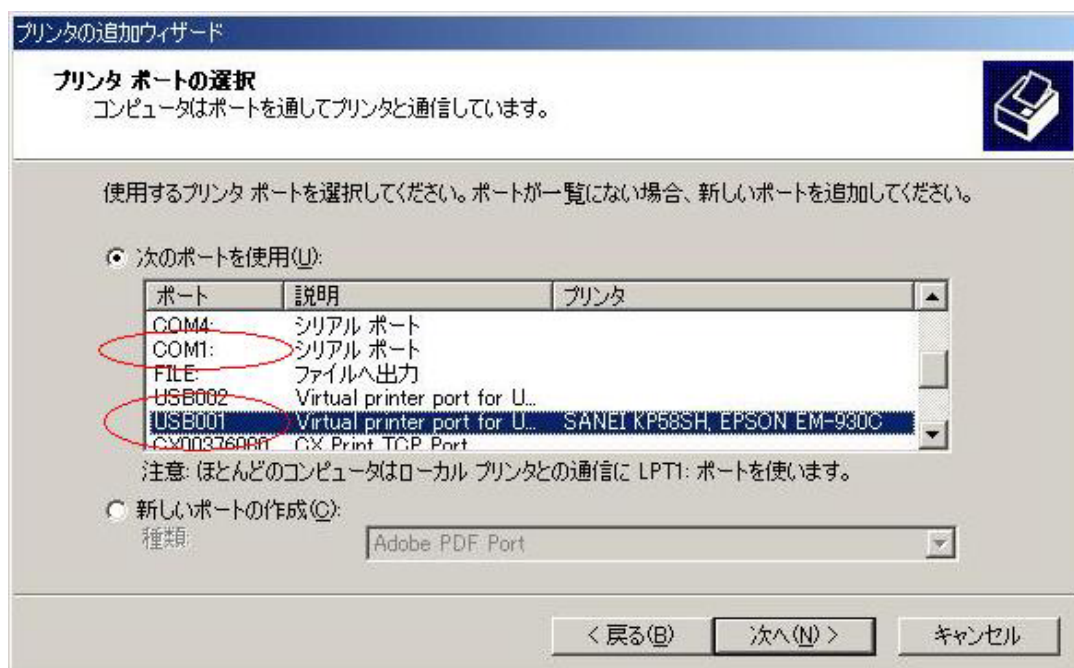
4-2-2. プリンタの追加ウィザードが起動します。「次へ (N)」をクリックしてください。



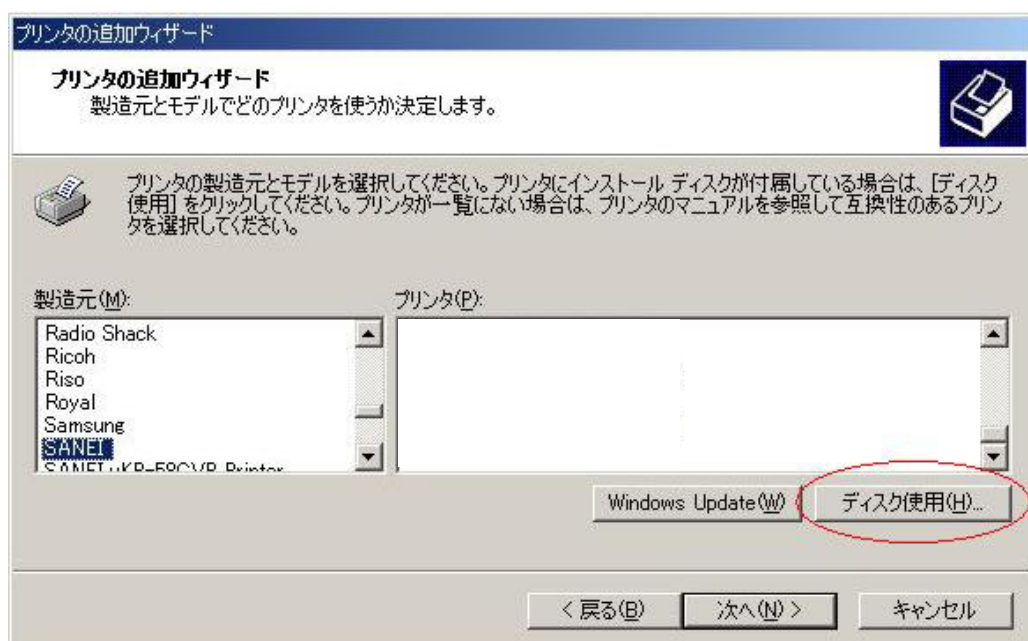
4-2-3. ローカルプリンタ (L) にチェックをいれて「次へ (N)」をクリックしてください。



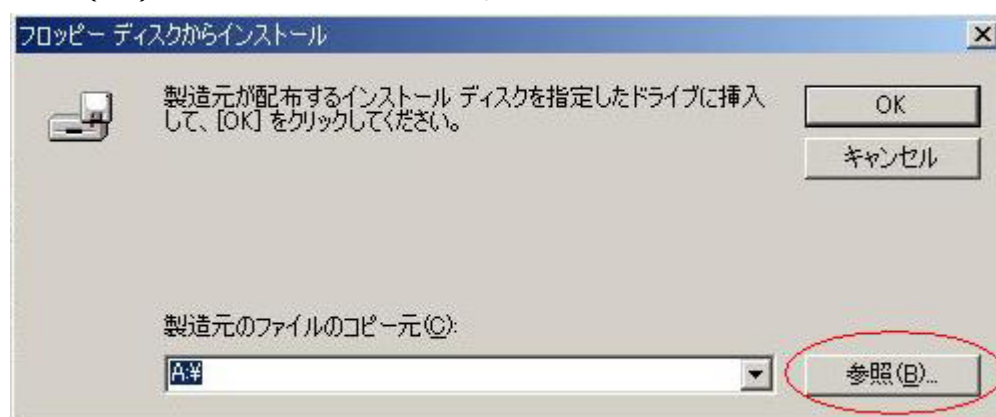
4-2-4. 使用する接続ポートを選択し、「次へ (N)」をクリックしてください。
シリアルケーブル (RS - 232C) 使用時は、COM1 を選択してください。



4-2-5. 「ディスク使用 (H)」をクリックしてください



4-2-6. 「参照 (B)」をクリックしてください。



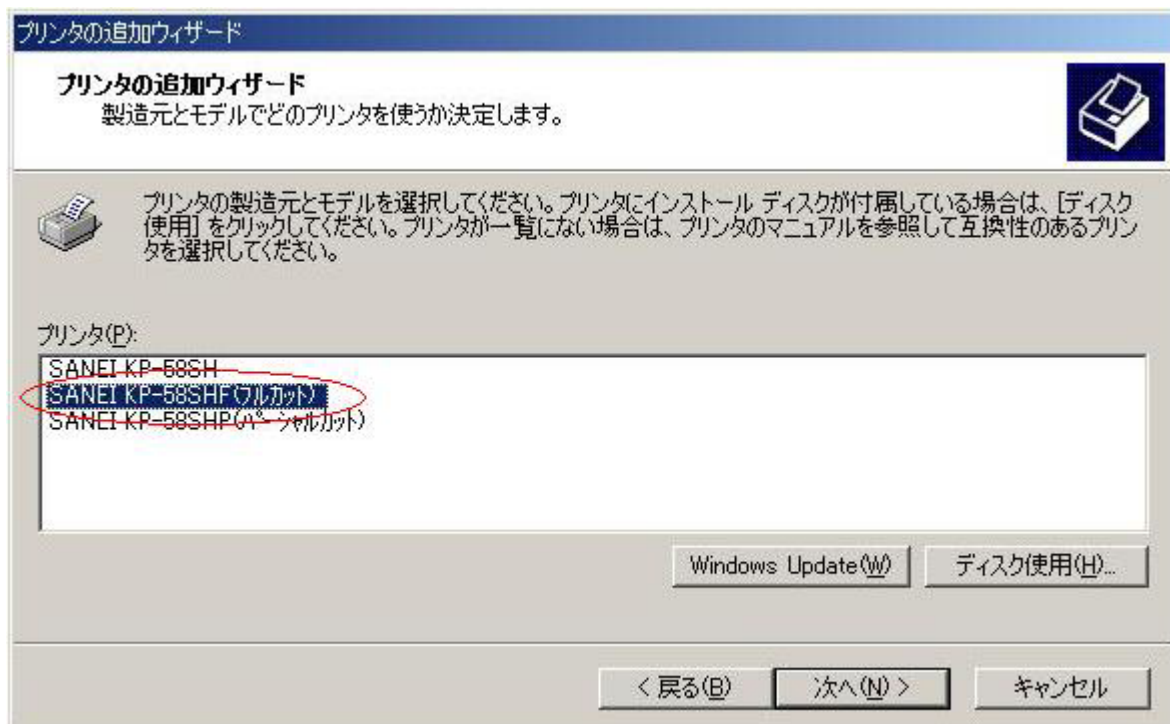
- 4-2-7. HP 等でダウンロードされた “uKP-58SH_PrinterDriver.lzh”を解凍したフォルダを指定し、そのフォルダ内の KP-58SH.INF を指定して「開く(O)」をクリックしてください。



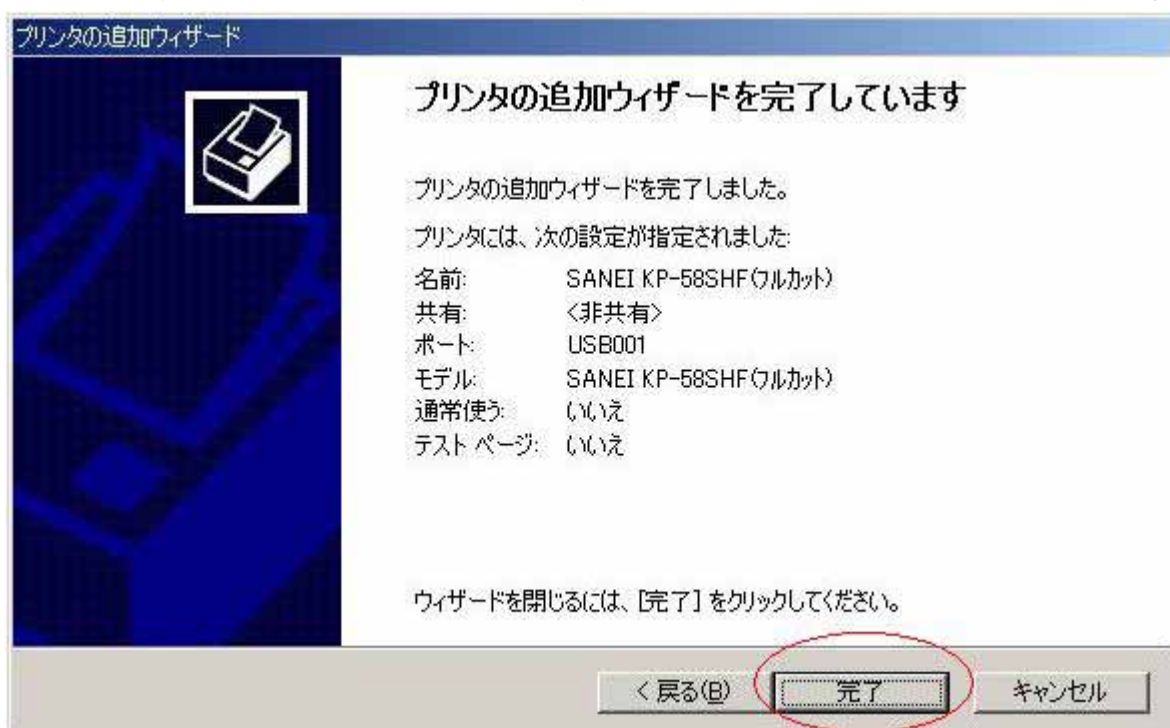
- 4-2-8. 「OK」をクリックしてください。



- 4-2-9. インストールを行うプリンタを選択して「次へ (N)」をクリックしてください。
(例では、SANEI KP-58SHF のインストールを行っています。)

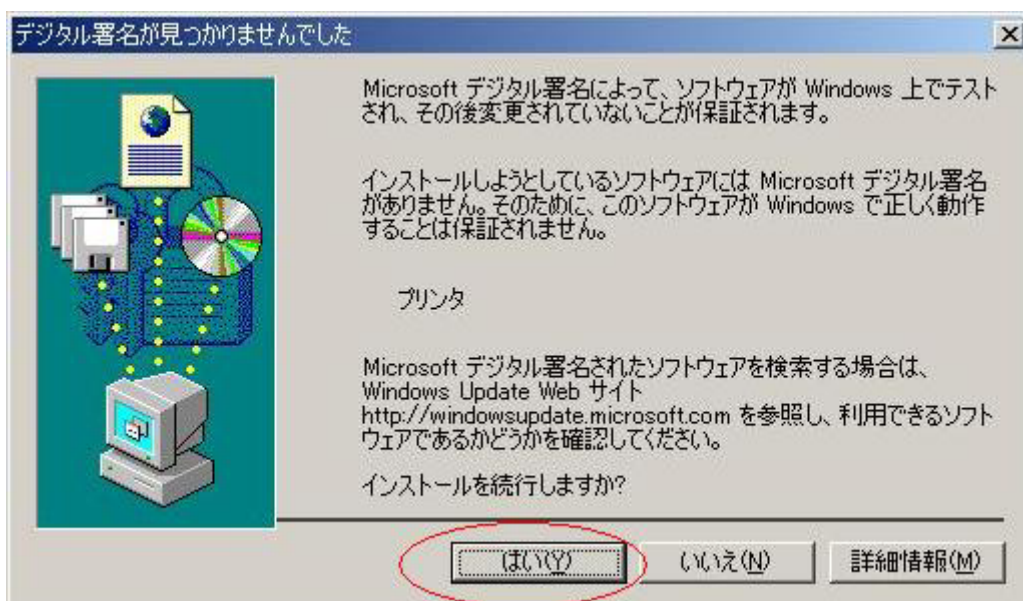


- 4-2-10. 以後は、ウィザードの流れに従って、選択し続けてください。
最後に、以下の画面が表示されますので、「完了」をクリックしウィザードは終了します。

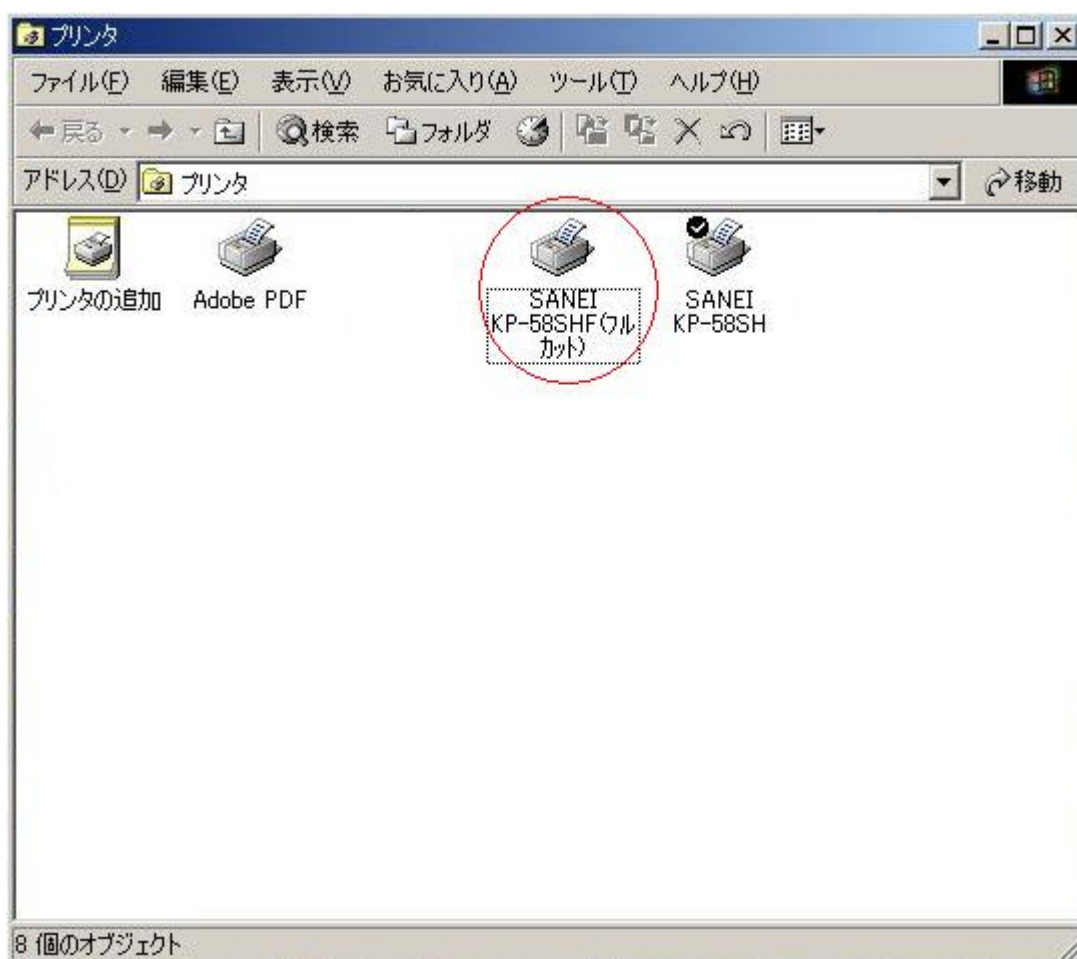


4-2-11. ウィザード終了後、インストール開始します。

インストール開始時に以下の画面表示されます。「はい (Y)」をクリックしてください。



4-2-12. 『コントロールパネル』 『プリンタ』を選択して、インストールされているのを確認してください。



5 . プリンタプロパティ

5-1. ドライバの種類

"SANEI KP-58SH"

印刷終了後、オートカットを行わない。

"SANEI KP-58SHF(フルカット)"

1 ページの印刷終了後、フルカットを行う。

"SANEI KP-58SHP(パ ーシャルカット)"

1 ページの印刷終了後、パーシャルカットを行う。

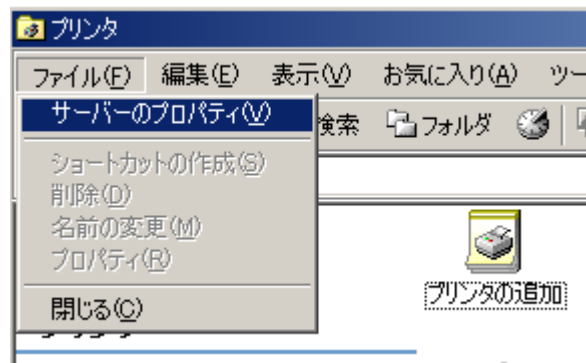
5-2. 用紙サイズの選択

プリンタプロパティ・用紙・用紙サイズで用紙サイズを選択します。

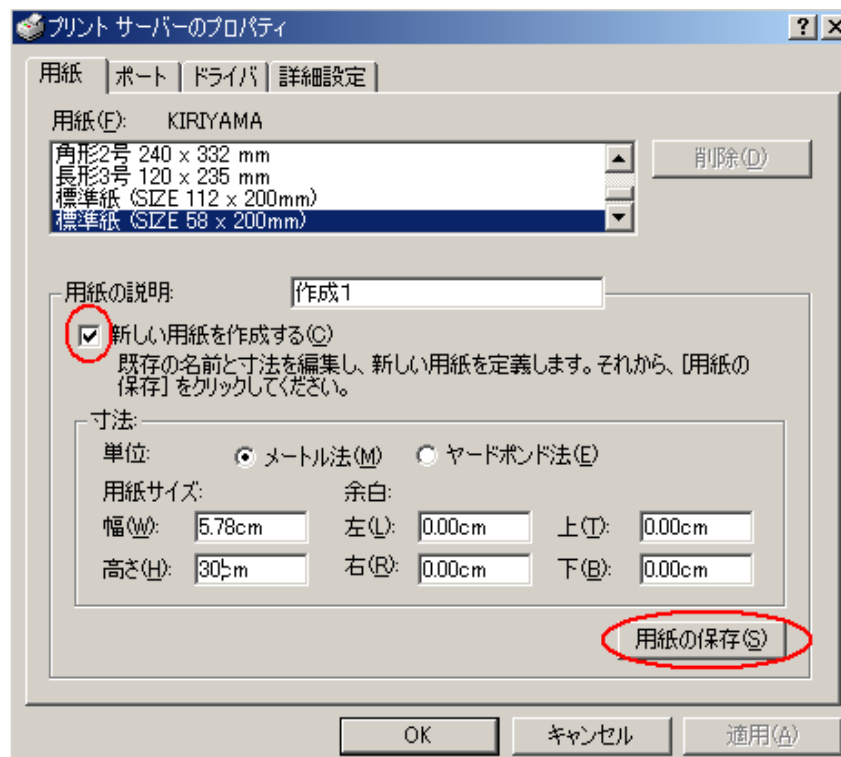
該当するサイズがない場合は、新規に用紙サイズを作成してください。

作成方法

5-2-1. ファイル』 『サーバーのプロパティ』を選択してください。



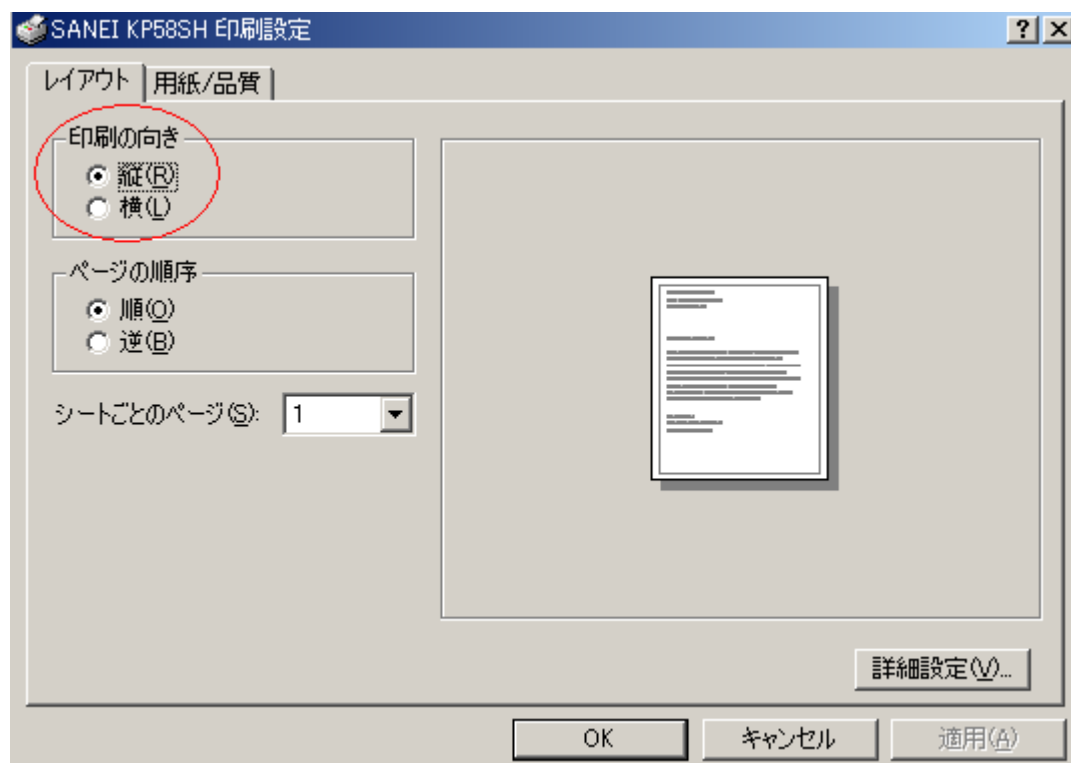
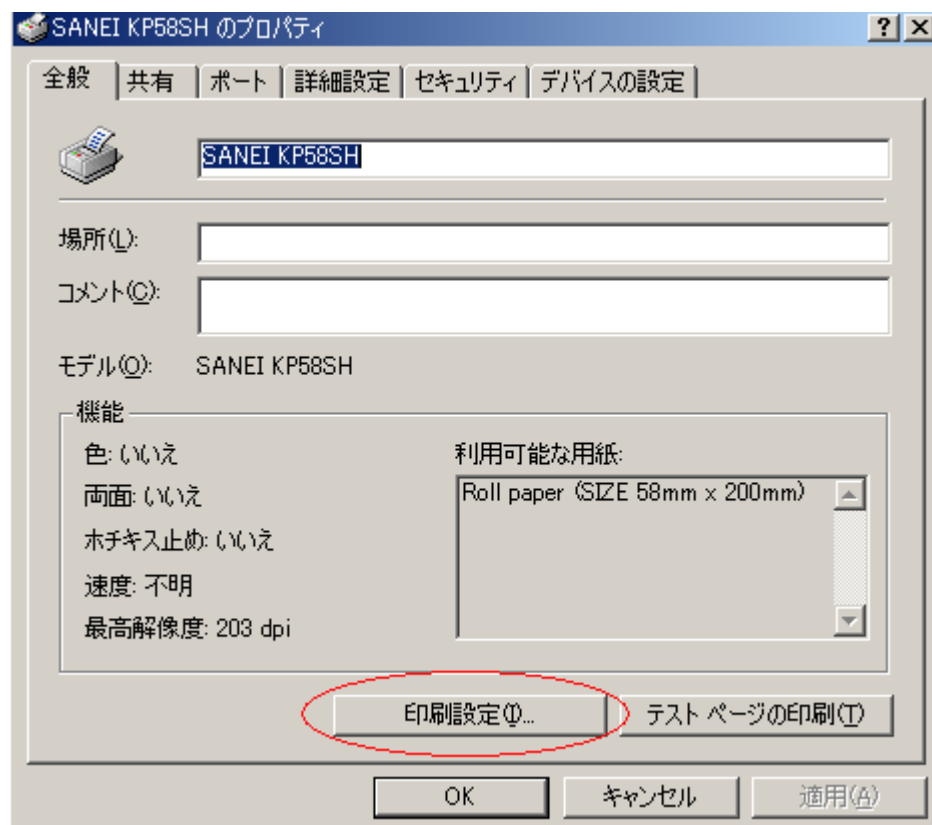
5-2-2. 「新しい用紙を作成する」チェックし、用紙サイズに設定するサイズを作成してください。
但し、用紙の幅は、決められた数値を入力してください。



5-3. 印刷の向き

印刷の向きは縦／横のどちらかに設定できます。

但し、アプリケーション内で設定可能な場合は、通常アプリケーションを優先します。



縦設定

印刷時は紙送り方向に対し、下図のように印刷します。

× × × × ×

紙送り方向

横設定

印刷時は紙送り方向に対し、下図のように印刷します。

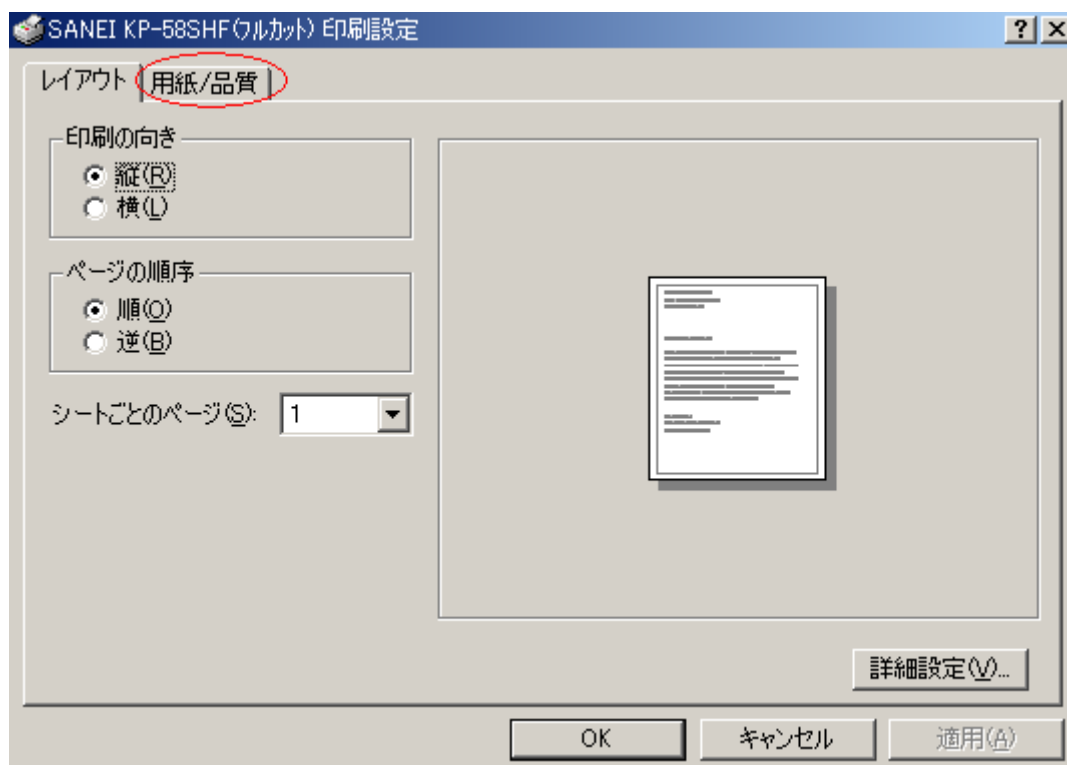
×
×
×
×
×

紙送り方向

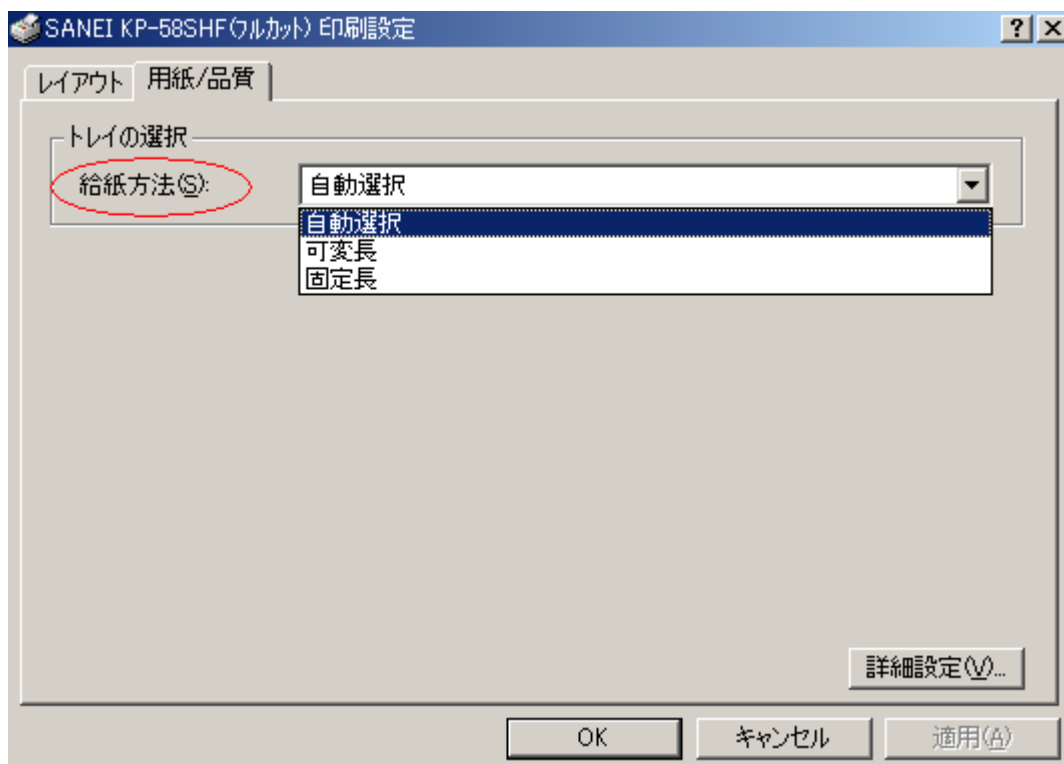
5-4. 給紙方法

給紙方法の選択は以下のとおりです。

「用紙 / 品質」を選択してください。



ここで、給紙方法が選択できます。



可変長

印刷を行うレイアウトの長さ、印刷を行います。

よって、印刷を行う長さは印刷を行うレイアウトにより変わります。

固定長

設定されている用紙サイズの長さ、印刷を行います。

よって、印刷を行うレイアウトが短くても、用紙サイズの通り印刷されます。

自動選択

選択している用紙サイズに合わせて、固定長・可変長の設定を自動で行います。

注) 用紙サイズについて

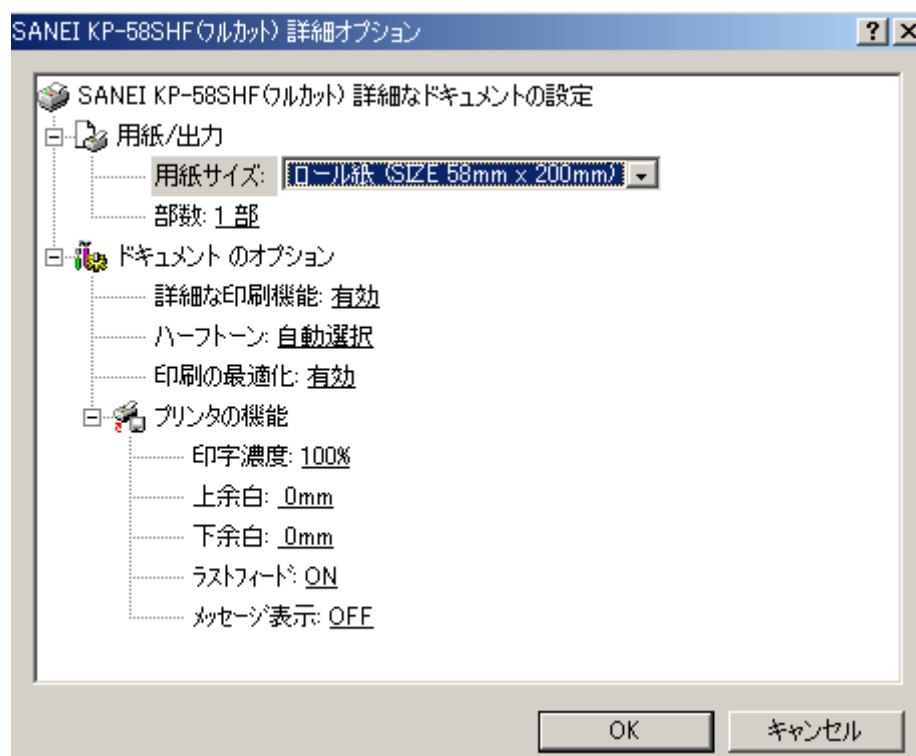
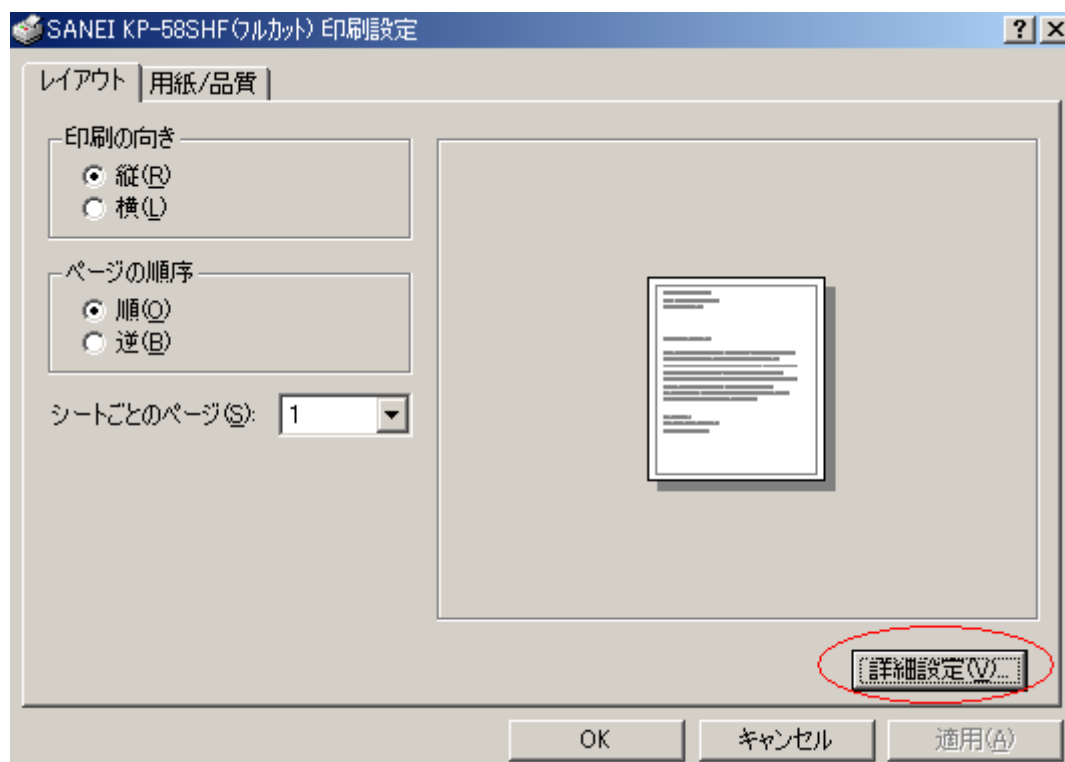
インストール時に登録される用紙は、以下の通りです。

用紙サイズ	給紙方法
・ ロール紙 (SIZE 58mm x 200mm)	制約なし
・ ロール紙 (SIZE 58mm x 30m)	可変長

設定に矛盾が生じた場合、ワーニング画面が発生し自動的に修正されます。

5-5. 詳細設定

以下の画面から「詳細設定」を選択してください。



用紙サイズ

登録されている用紙を選択します。

新規に用紙を作成したい場合は、「5-2.用紙サイズの選択」を参照してください。

印字濃度

印字濃度を 60% , 80% , 100% , 120% , 140% , 160% , 180% , 200% 選択します。

デフォルトは 100% 。

160%以上は、推奨紙以外の特殊用紙に対応できるように用意したパラメータです。

よって、160%以上を選択する場合、ヘッド寿命を大きく損なう恐れがある為、印刷耐久の寿命保証をしていません。設定する時にはお客様で十分な検証をお願いします。

上余白

1 ページ毎の印刷開始時に設定 { 0mm , 5mm , 10mm , 15mm , 20mm } されている余白を挿入します。デフォルトは 0mm。

下余白

1 ページ毎の終了時に設定 { 0mm , 5mm , 10mm , 15mm , 20mm } されている余白を挿入します。デフォルトは 0mm。

ラストフィード

印刷物（下余白含めて）をカッターの前に排出するかを選択 {ON, OFF} する。

デフォルトは ON。

メッセージ表示

プリンタのエラー発生時に、エラー内容のメッセージ表示を選択{ON, OFF}する。

デフォルトは OFF。

[ON 動作]

- ・エラー内容のメッセージ表示を行います。
- ・DLL の関数が使用できません。詳細は、「6 . DLL について」参照してください。
- ・プリンタのエラー発生時に、印刷 JOB をキャンセル致しません。

[OFF 動作]

- ・エラー内容のメッセージ表示を行いません。
- ・DLL の関数が使用できます。詳細は、「6 . DLL について」参照してください。
- ・プリンタのエラー発生時に、それまでの印刷 JOB を全てキャンセルします。

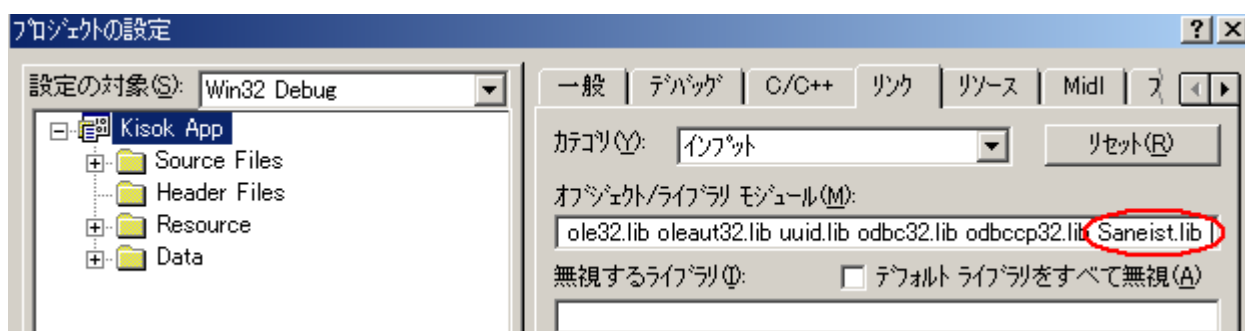
6 . D L L について

DLL が実装している関数の一覧を下記に示します。
詳細は、関数詳細を参照してください。

関数名	機能
PrinterReadStatus	ステータス情報を取得します。

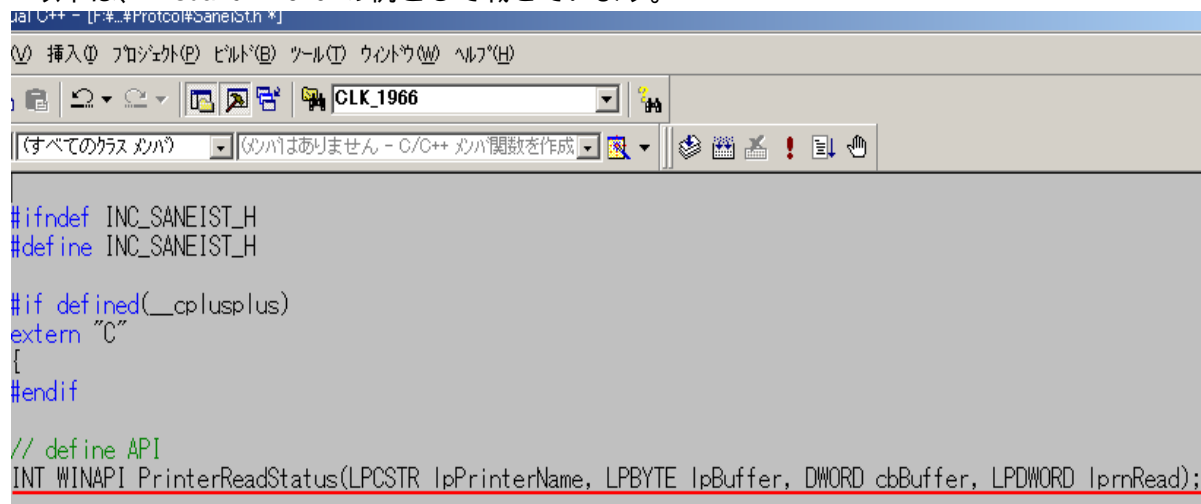
6-1. 使用方法

ご使用のアプリケーションにおいて、" Saneist.lib " をライブラリモジュールに組み込んでください。
Saneist.lib は、HP ページ等からダウンロードされる " uKP-58SH_PrinterDriver.lzh " を解凍を行った中にあります。以下の例は、VisualC++ 6.0 の例として載せています。



使用する A P I を宣言してください。

以下は、VisualC++ 6.0 の例として載せています。



6-2. 関数詳細

関 数 : INT WINAPI PrinterReadStatus (LPCSTR lpPrinterName, LPBYTE lpBuffer, DWORD cbBuffer, LPDWORD lprnRead)

内 容 : ステータス情報を取得します。

引 数 : LPCTSTR lpPrinterName プリンタのフレンドリ名
LPBYTE lpBuffer ステータスを受け取るバッファ
DWORD cbBuffer 上記バッファサイズ
LPDWORD lprnRead 読み取られたデータサイズ

戻 値 : 関数が成功すると、0 が返ります。
関数が失敗すると、0 以外が返ります。(タイムアウトエラーは、3 が返ります。)

詳 細 : LPCTSTR lpPrinterName
プリンタのフレンドリー名を指定します。

LPBYTE lpBuffer

バッファへのポインタを指定します。

このバッファに、読み取られたプリンタステータス格納されます。

格納されるサイズは4バイトになります。

(1バイト目 : プリンタの状態を表す)

R 待機中 / B 印刷中 / E プリンタエラー

(2バイト目 : プリンタエラーコードを表す)

0 正常 / 1 コアント状態 / 2 紙切れ状態

3 ヘッドレバーストップ状態

4 電圧異常、サーマルヘッド温度異常、オートカッターホームポジションエラー

(3バイト目 : 拡張領域 0 を返す)

(4バイト目 : 拡張領域 0 を返す)

DWORD cbBuffer

lpBuffer で指定しているバッファサイズを渡す。

LPDWORD lprnRead

lpBuffer へ渡されたバッファサイズを渡す。

注 意 :

- ・印刷ジョブの有無を確認し、印刷JOBが無い場合次の動作を行いステータスを取得する。
渡されたフレンドリ名でステータスメモリをマッピングし、印刷ドキュメント " saneiReadStatus " として印刷JOBを作成しステータス取得する。
- ・スプーラで「一時停止中」にされた場合、専用アプリからのステータスは取得できない。
- ・シリアルタイプのプリンタ(uKP-XXSHS)は、印刷JOBが無い状態でステータス情報を取得する時、プリンタエラー (プリンタがOffline 状態) が発生している場合は、タイムアウトエラー(3) が返る。
その際、ステータス情報は得られない。